

2/13の音楽発表会では、たくさんの方に参観いただいた。今年で3年目である。演奏している時、歌っている時の子どもの笑顔がキラキラしていた▼3月はあっとう間に去っていく。お隣の中学校では、本日卒業式が挙行されている。小学校では、本日第1回目の6年生との練習。昨日は、4年生が体育館に椅子を出してくれた。5年生はひな壇を中心に会場作り。そして、今日は、体育館に合奏用の学期を運び込んだ▼卒業式は、学校にとって最大の行事、6年生にとっては、6年間の締めくくりの日。在校生、職員が総がかりで卒業式を創り出す。われわれは、その卒業式を「6年生最後の授業」と呼んでいる▼朝運動場で遊んでいる子どもたちをいつものように眺めていたら、サッカーは、5年生対3年生のチーム編成で対戦をたのしんでいることに気がついた。ゴールが設置されたばかりの頃は、分かれてやっていたがいつの間にか、対戦にかわっていた▼対戦をすると、ちょっとしたいざこざが起きる。今日は何事もなかったが、昨日は少しいざこざが起きた▼でも、今日は何事もなかったかのように遊んでいる。ちょっとたとえが悪いかもしれないが「ノーサイド」の感覚とスポーツマンシップの発揮だ。その逆は「遺恨」「禍根」。残さないためには「誠実さ」が必要。「事実」と「真実」を見極め「真理」を希求する者のみがたどりつける。